



## Luminex<sup>®</sup> アッセイのご紹介

試料に含まれる複数の因子を同時に検出できるビーズベースのマルチプレックスアッセイシステムです。

※検出には MAGPIX<sup>®</sup>, Luminex<sup>®</sup> 100 / 200, Luminex<sup>®</sup> FLEXMAP 3D, xMAP INTELLIFLEX もしくは Bio-Rad Bio-Plex, およびソフトウェアが必要です。

### 2つのフォーマット

#### ● Luminex<sup>®</sup> Assays :

ヒト, マウス, ラットの試料で同時に最大 50 種類の因子を検出できます。

#### ● Luminex<sup>®</sup> High Performance Assays :

ELISA のゴールドスタンダードである Quantikine キットと同等の基準で検証されています。ヒト試料で同時に最大 46 種類の因子を検出できます。

特長	Luminex <sup>®</sup> Assays	Luminex <sup>®</sup> High Performance Assays	
測定可能なアナライトの動物種	Human	✓	✓
	Mouse	✓	—
	Rat	✓	—
同時測定可能な因子数	最大 50	最大 46	
ビーズの種類	Magnetic		
アッセイのバリエーション	Mean Sensitivity	< the low standard*	≤ 3/4 the low standard
	Intra-assay Precision	< 20%	< 15%
	Inter-assay Precision	< 25%	< 17%
	Recovery (Individual Samples)	—	70~130%
	Assay Linearity	Dose-Dependent Decrease in Values	1 : 2~1 : 8
	Linearity (Individual Samples)	Dose-Dependent Decrease in Values	70~130%

\* 因子ごとに異なります。

### Luminex<sup>®</sup> アッセイのご注文までの流れ

R&D Systems の Web サイト「Luminex<sup>®</sup> Assay Customization Tool」にアクセスし、お求めの製品の仕様 (Assay Type, 動物種, 測定因子など) の各項目を選択のうえ、Luminex Code を取得して下さい。詳細はフナコシ Web (ページ番号: 64459) をご覧下さい。

### ご注文方法/価格

詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

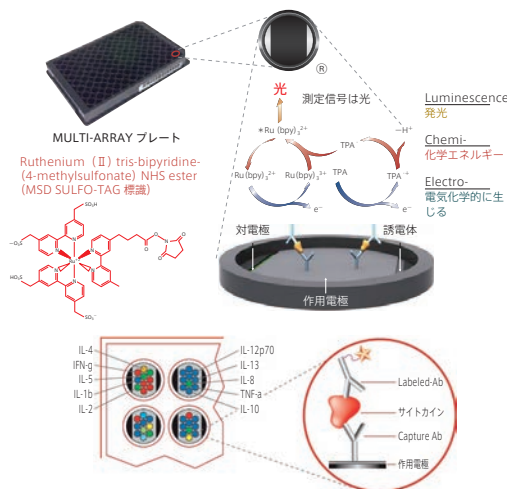
[メーカー: RSD]

## ECL 法 (電気化学発光法) 高感度サイトカインアッセイ 解析受託サービス

電気化学発光法 (ECL 法: Electrochemiluminescence) による高感度サイトカインアッセイを行います。ELISA では測定できない低濃度の試料についてもご相談を承ります。

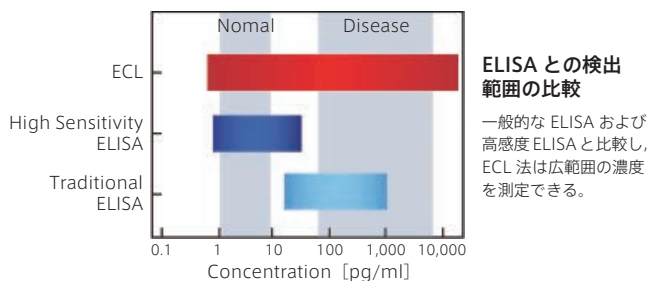
### 特長

- ECL 法は、標識物質を電気化学的刺激により発光させ、発光量からターゲット量を算出する、高感度で幅広いダイナミックレンジのアッセイ法です。
- 生体試料中の夾雑物の影響を抑えられます。
- 同時多項目解析 (マルチプレックスアッセイ) が可能です。
- 使用機器: MESO<sup>®</sup> QuickPlex SQ 120 (MSD 社製)
- 使用試薬: V-PLEX, U-PLEX, R-PLEX, S-PLEX (MSD 社製)



### MSD ヒト TH1/TH2 サイトカインアッセイの例

MULTI-SPOT プレートのウェルには複数のスポットがあり、各スポットには特定の生物学的アッセイのための捕捉抗体が結合します。各アッセイは独立しており、各被分析物がそれぞれ最高の性能で検出できるように最適化されます。



### ELISA との検出範囲の比較

一般的な ELISA および高感度 ELISA と比較し、ECL 法は広範囲の濃度を測定できる。

### ご注文方法/価格

詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

[メーカー: MNB]